

鹿児島県漁海況週報

平成26年1月30日発行(1月23日～1月29日)
第2541【旧暦:12月23日～12月29日/月齢21.7～27.7/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、1月28日現在、竹島の北1.5マイル付近にあり、接岸している。

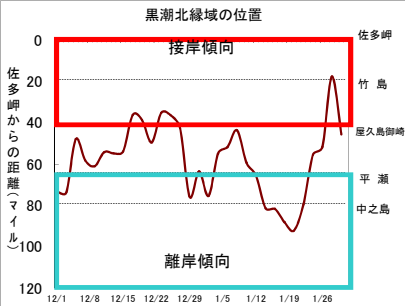
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、1月28日現在、54マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島で0.3℃降温し、その他の海域で0.1～3.1℃昇温した。

平年比較では、竹島で“やや高め”、佐多岬、屋久島御崎で“平年並”、与路島で“著しく低め”、鹿児島で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.0	+0.2	-0.6	やや低め
鹿児島	16.1	-0.3	-1.0	かなり低め
佐多岬	18.4	+1.6	-0.2	平年並
竹島	21.1	+3.1	+0.9	やや高め
屋久島御崎	21.5	+3.1	+0.2	平年並
中之島	21.5	+0.5	-0.7	やや低め
笠利崎	21.1	+0.6	-0.6	やや低め
与路島	20.7	+0.1	-1.1	著しく低め
与論	21.5	+0.3	-0.6	やや低め
飯海峡	—	—	—	—

鹿児島一那覇定期客船観測は1/28～29
串木野一甕定期客船観測は船の定期検査により欠測

【漁況】

○定置網

甕島海域では、ハカツオ(1.5kg)が50kg/日、ゴマサハ(500g)が1日のみ1トンの入網。西薩南部海域では、ブリ(6～7kg)が300～400尾/日、カクチイワシが多い日で2.5トン、サンマ(100g)が1日のみ3トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、スルメイカ(300～400g)が50～100kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、サンマ(100～130g)が多い日で1トン、ミンナ(1～2kg)が1日のみ300kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で51統がスルメイカ、カマス、カクチイワシ主体に16トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、サワラ、マダイ主体に8.8トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、1～5箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～15箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～3箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～7kgサイズを50尾/統・日、7～8kgサイズを5～10尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgサイズを20尾/統・日の漁。

(まき網、樽受網、カツオ竿釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

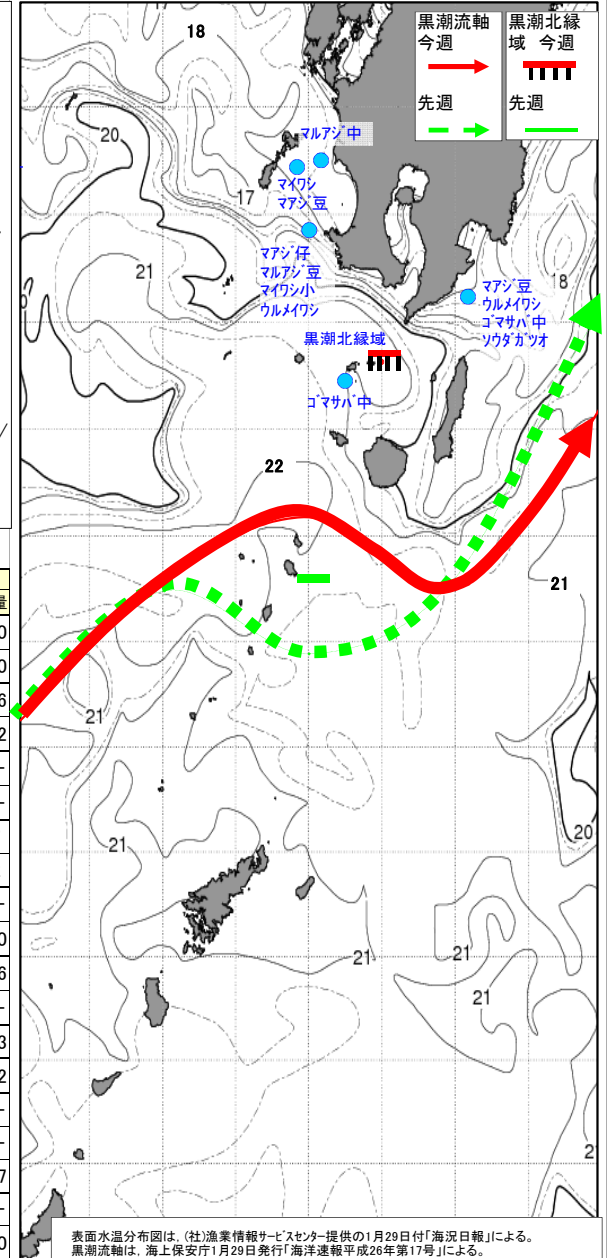
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2492報)				
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	8	97	マアジ仔34 マアジ豆22 マイワシ小21	12.2	4	152	6	60
		中	10	144	野間池沖 串木野沖	14.4	1	8	8	70
	枕崎	大	9	185	甕東 内之浦沖 野間池沖	20.5	0	—	4	136
		中	18	382	内之浦沖 野間池沖 ヤクロー瀬	21.2	3	73	24	572
	内之浦	中	1	3	内之浦沖	2.7	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	17	282		16.6	4	152	10	197	
	中	29	529		18.2	4	81	32	642	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—		—	1	18	3	740	
樽受網	阿久根	55	37	阿久根沖 長島	0.7	4	3	38	36	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	51	16		0.3	43	12	49	13	
刺網	阿久根	大	64	4	スルメイカ23 カマス20 カクチイワシ9	0.1	39	2	52	2
		小	0	—		—	1	433	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	山川	海旋	0	—		—	2	1,201	1	747
		中	1	8	キハダ56 カツオ小28 シイラ15	8.0	0	—	0	—
海旋	1	647	キハダ53 カツオ小30 マチ11	646.8	1	771	2	1,540		

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを130箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを20～70箱/統・日の漁。

○その他

甕島海域では、曳縄でハカツオ(2～3kg)を200～300kg/隻・日の漁。一本釣りでミンナ(0.8～1.5kg)を20kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1kg)を多い船で70尾/日、サワラ(1～3kg)を多い船で20尾/日の漁。一本釣りでチウオ(500～600g)を多い船で50kg/日の漁。延縄でキダイ(200～300g)を30～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、曳縄でハカツオ(1kg)を50～100kg/隻・日、シイラ(1～2kg)を50kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でコウイカ(300g)を20～30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでマダイ(5～6kg)を50～100尾/隻・日、ハカツオ(3kg)を40～50尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りで1日のみ、チウオ(1～2kg)を40～50尾/隻、ナンヨウキンメ(1～2kg)を30尾/隻、キンダイ(1.5～3kg)を30尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月29日付「海況日報」による。
黒潮流域は、海上保安庁1月29日発行「海洋速報平成26年17号」による。